

# (株) セリオ 環境行動計画

平成 22 年 7 月 30 日

## 取組方針

株式会社セリオは「目指せ改革、新たな挑戦、造りこむ心にいつもお客様」をスローガンにより良い品質を目指して、バス車体部品の生産をしています。また事業活動をを通じて環境に与える影響を常に意識し社会と調和する企業を目指して以下の取組を全員参加で事業活動に於ける環境保全活動を推進します

- ① 事業活動全般における省エネルギー
- ② 廃棄物の排出削減とリサイクル化
- ③ 紙の使用量の削減
- ④ 5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）の徹底

この環境方針に沿って全社員に周知徹底させるとともに環境教育を実施し知識、認識の向上に努めます。

平成 22 年 7 月 30 日

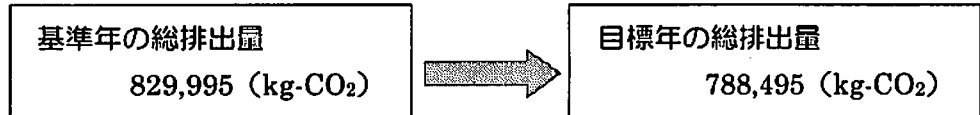
株式会社 セリオ

代表取締役社長 岡嶋 勝

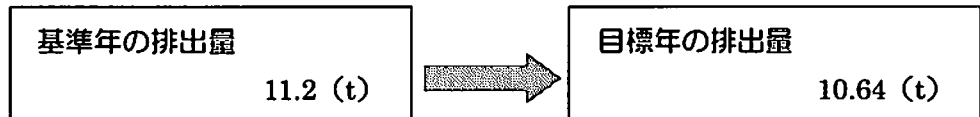
### 3 環境負荷の低減目標

24 年に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。（数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも 21 年です。）

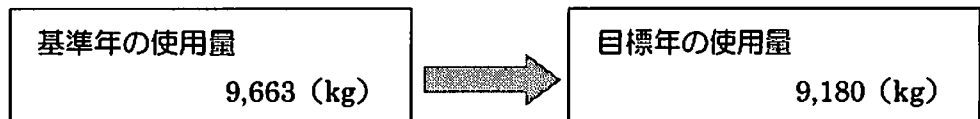
【目標 1】 二酸化炭素の総排出量を 5%削減する



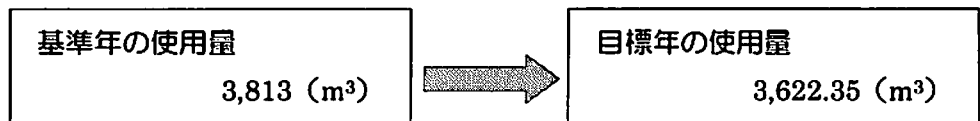
【目標 2】 産業廃棄物の排出量を 5%削減する



【目標 3】 コピー用紙の使用量を 5%削減する



【目標 4】 水使用量を 5%削減する



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組 1】 二酸化炭素排出量の削減

（製造部門での活動）

- ・ 昼休みと休憩時間には、コンプレッサー等、使用していない機械の電源を切る
- ・ 乾燥炉の使用期間の徹底
- ・ 残業管理の日々徹底
- ・ 昼休み時間の消灯
- ・ 昼— 5 分間 2S 活動

（事務・部門での取組）

- ・ 事務室の空調温度を適正（冷房時 28 度、暖房時 20 度）に設定する
- ・ 昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する
- ・ パソコンとコピー機の節電機能を活用する

## 【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

### （産業廃棄物）

- ・ 廃棄物の分別仕様を再検討し、置き場を整備する
- ・ 製造工程から発生する金属くずは全てリサイクルする
- ・ 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する
- ・ 不良品・スクラップ製品の発生状況を記録し、掲示する
- ・ ウェス、軍手は使用限度を定め、無駄に廃棄しない

### （一般廃棄物）

- ・ ごみの分別を徹底し、リサイクル・リユースに努める
- ・ 排出する廃棄物の重さを計り、記録する
- ・ 詰め替え可能な製品、簡易包装の製品を優先的に選んで購入する
- ・ 製品をできるだけ長期間使用する

## 【取組3】 コピー用紙使用量の削減

- ・ 使用済み用紙の裏面を利用する
- ・ 書類、資料の電子データ化を進める

## 【取組4】 水使用量の削減

- ・ スポット溶接機への水漏れチェック
- ・ 配管からの漏水を定期的に点検する
- ・ 手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する

## 【取組5】 その他の取組

- ・ 毎月、全社員による現場総点検を行い、5Sを徹底する
- ・ 製品、材料、工具は、決められた場所に返却する
- ・ 毎月、工場周辺の草刈やゴミ拾いのプチボランティア活動

## 5 環境行動計画の実施体制

この環境計画にそって環境保全活動を推進するために総務部長を委員長とする環境推進委員会を設け、全従業員が「具体的な取組」を実行します